

○事業所名	ぐるパディ		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 2日		2024年 12月 16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	43	(回答者数) 25
○従業者評価実施期間	2024年 12月 9日		2024年 12月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	充実して飽きる事のない環境設備とプログラムの構築ができています。	新しい遊具や玩具を定期的に設置・購入をし、常に生徒さんが飽きる事なく常々楽しめるような環境整備をしている。プログラムも毎日変え、新しいことにチャレンジをする練習に加え、同時に「今日は何やるの?」と生徒さんの意欲を引き出せるようにしている。	引き続き、定期的に新しいものを取り入れて斬新な環境整備をしていく。プログラムも日々工夫をし、生徒さんの楽しめる内容を精査していく。
2	面談やサービス提供記録に重視し、ご家族へのサポートと生徒さんの現状を正しく把握できるようにしている。	電話やメール等での相談を随時行っている。時間調整を行いつつながら、ご家族の思いに寄り添い、一緒に方向性を導き出せるように面談等も随時行っている。サービス提供記録にも、できたことはもちろんのこと、課題などもしっかりと記載	引き続き、ご意見を随時聞きながら、安心して預けて頂けるような環境を整えていく。サービス提供記録も今後もご家族がしっかりと現状を把握できるよう、詳細を記載していく。
3	月に1度以上のイベント日を設け、楽しく活動できるようにしている。	長期休みは平日、長期休み以外は土曜日に月に1度以上のイベント日を設け、毎回内容を変え、お友達と一緒に楽しめる活動をしている。	今後も、イベント日を設けイベント内容を吟味していく。生徒さんの興味関心の高かった活動内容は今後も継続するとともに、新たな興味関心を引き出せるような内容を日々探求していく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	多機能型であるため、ご希望の利用曜日へのご案内が困難な場合がある。	デイリープログラム(集団療育)の活動に重きを置き、全員が満足する活動を目指しているが、年齢層や発達段階の差が大きすぎて難しい場面がある。	曜日によって利用対象年齢を分け、活動内容や活動時のグループ分けの工夫を行っているが、今後も継続して行う必要がある。特に、未就学児様が就学後に引き続き利用を継続する場合、曜日の変更についてご理解を頂き、環境を整えていかなければならない。
2	多機能型であり、利用生徒さんも定員に近い為、長期休みも利用日を増やしたり、1日お預かりが難しい場面がある。	定員に近い為、ご利用希望があった場合にもご案内が難しい日がある。また、午前の部と午後の部に分けて活動をしているため、長期休みも1日のお預かりが難しい。	長期休み中の出欠について、今後はもっと早く確認をし、ご利用希望者に対応できるように進めていく。また、プログラムの見直しと検討を行い、長期休みに1日お預かりできるイベントや、活動を増やせるように検討していく。
3	送迎のご希望に沿うことが困難な場合がある。	送迎時のスタッフの配置を決め、送迎ルートを固定させて頂いている。その為、送迎のご希望に沿えない場面がある。	送迎時のスタッフ配置の見直しをし、送迎ルートを増やせるよう検討していく必要がある。